

表5. 妊婦からの相談(2)

Q 伊達市、妊娠3カ月、放射線量が高いので中絶を考えている、でも産みたい気持ちも大きい、とにかく迷っている(4月20日)

A 伊達市の年間積算線量は10-15mSv、所により20mSvを超える地点もある、ただ100mSv以下で胎児影響は証明されておらず、中絶すべきではない(ICRP勧告)、生後の生活拠点の選択は、その時点での積算線量に左右される、特定避難勧奨地点に入る可能性もある、注意深く線量の推移を見守るとよい